



学校だより 11月

四箇郷北小ホームページ <http://www.wakayama-wky.ed.jp/sikagokita/index.html>

家庭学習のすすめ

学校長 貴志 年秀

子どもたちが学ぶことの意味や楽しさに気づき、生涯にわたって意欲をもち学び続けること。これは、学校と保護者の皆様の共通の願いです。そのためには、学校において授業の充実を図ることはもちろんのこと、子どもたちに家庭学習の習慣を身に付けさせるために、学校と家庭とが協力し合うことが大切です。

子どもたちの学習習慣の確立を一層確かなものとしていくために、以下のような項目の実践のご協力をお願いいたします。

1 基本的な生活習慣を身につけさせること

今年度4月に実施した全国学力・学習状況調査(6年生対象)の質問紙調査の結果によると、次の項目に「している」「どちらかといえばしている」と回答した子どもは、「していない」「どちらかといえばしていない」と回答した子どもより、国語や算数、理科の問題において、平均正答率が高い傾向が示されています。

- ・毎日朝食を食べている。
- ・毎日、同じぐらいの時刻に寝ている。
- ・毎日、同じぐらいの時刻に起きている。
- ・家で学校の宿題をしている。
- ・読書が好きである。

それぞれの子どもの発達段階に応じて、身につけることが望ましい生活習慣があります。子どもの健やかな成長には、保護者と学校とが連携し、子どもの基本的な生活習慣づくりに努めることが大切です。

2 安心・集中して学ぶことのできる家庭環境づくり

子どもが、集中して家庭学習に取り組むことができるよう、次の点に配慮することも大切です。



①生活リズムを整えさせましょう

- ・「早寝・早起き・朝ごはん」や朝の排便など、規則正しい生活を送らせる。
- ・睡眠時間を十分にとらせ、食事に気を配る。
- ・テレビやゲームの時間などのきまりをつくり、約束事を守らせる。

②学ぶ雰囲気をつくりましょう

- ・学習の場所は、学習机でも食卓でもかまわないが、静かで集中できる場所で行わせる。(テレビを消して学習に集中させる)
- ・学習時間を決めて「短時間で集中的に」行うことができるようにする。
- ・身の回りの整理整頓をさせる。(机の上は、学習に使うものだけ)
- ・学校で使う道具・持ち物の準備・点検の習慣を身に付けさせる。
- ・毎日の読書の時間を決め、続けさせるようにする。(低学年では、一緒に読んだり、音読を聞いてあげたりすることが励みになる)

③子どもとたくさん対話をしましょう

- ・学校の出来事を聞き、子どもが学校でがんばっていることや困っていることを理解する。
- ・新聞記事やニュースなどを話題にして、社会への関心を広げる。
- ・自分の夢をさがしたり、それを実現するための方法についてアドバイスしたりする。

④努力を認め励ましましょう

- ・「よくできたね」「ていねいに書けたね」「大きな声で読めたね」など、子どものがんばりを認める言葉かけを行う。
- ・「この問題、わからない」というときも、投げ出したりすることのないように、「教科書持ってきてごらん」「お母さんならこうやるよ」と子どもの努力に力を貸す。やってみてどうもはつきりしないときは「明日、先生に聞いてごらん」とアドバイスする。
- ・ものごとをやり遂げる成功体験を積ませることで、子どもに自信をもたせる。

11、12月行事		
日	曜	予定
11/1	木	学校開放月間開始 登校指導
2	金	委員会 カウンセラー来校
3	土	文化の日 くふう展(フォルテワジマにて)
4	日	くふう展(フォルテワジマにて)
5	月	モアレ検査5年
6	火	あいさつ運動 歯科健診 1~3年生
7	水	人権教室4年 P見守り隊(施設部)
8	木	移動図書館 キャベツくん読み聞かせ
9	金	2・5年集会 歯科健診4~6年
10	土	バスケットボール予選(吹上小)
11	日	運動会写真掲示8:50~9:25 日曜参観 参観9:30~10:15 教育講演会 10:40~12:00
12	月	日曜参観振り替え休業
14	水	縦割り大掃除 ○北クラブ
15	木	1・2年シルバー交流会 2・3時間目
16	金	観劇(天満のとらやん) by劇団コーロ 3・4時間目 カウンセラー来校
18	日	3地方陸上大会(紀三井寺) 育生会親子ソフトボール大会
19	月	頭髪トーク ふれあい給食
21	水	先生 午後研修のため全学年 13:10頃下校
22	木	北っ子パワフルデー 移動図書館 キャベツくん読み聞かせ
23	金	勤労感謝の日
29	木	避難訓練
30	金	学校開放月間終了
12/1	土	バスケットボール中央大会
2	日	市PTA合唱祭
5	水	委員会
12	水	○北クラブ
21	金	終業式

12月は主な行事です

いつでもきてね

11月は学校開放月間です。
時間は9:00~15:00です。
土日祝日は休業日12日(月)は参観日振り替え休業日です。水曜日は午前中のみです。

◆空気とガリレオ

私たちの生活するまわりのものにはすべて重さがあります。鳥の羽のように軽く飛んでしまうものにも、やっぱり重さがあります。大昔の人は、空気には重さがないと考えていました。しかし、その空気にも重さがあることを発見したのが、1473年にイタリアで生まれたガリレオ・ガリレイでした。

ガリレオは他にもたくさんの発見をしています。初めて望遠鏡を使ってたくさんの星を観察し、その動きから、地動説を発表しました。これは当時としては大変奇抜な考えでした。人々が何千年も信じていた天動説を根底からひっくり返してしまいました。人々はびっくりしてしまい、その考えを否定し、世の中を混乱させるとして、彼を裁判にかけ、すぐに牢屋に入れてしまいました。

ガリレオはどうして空気にも重さがあることを発見したのでしょうか。方法はとってもかんたんです。大きな入れ物に空気を押し込み、はかりの上に乗せて重さを量りました。そして入れ物の口を開け、空気を出してから重さをはかりました。その重さの違いから、空気の重さを量りました。

ガリレオのすばらしさは「空気なんて重さがないよ」と信じさせられていたことにも、疑いを持ち、その疑いを明らかにするために、自分で実験や測定をし、その真偽を確かめたことです。このガリレオのような心構えを【科学的精神】と呼ぶそうです。それは、自分が納得できないことは、どんなに、偉い人が言ったことでも、万人の人が信じていることでも、又、たとえ牢獄につながれようと、自分で実験や測定をして、その上で正しいと実証したことを何よりも大切にすることだと思えます。

いつの時代にも、この例のように多くの人から不条理に信じ込まされていることが世の中にたくさんあると思います。先人の不屈の精神をうけついで、正しいことを正しいと伝える子ども達になってほしいと思います。

(空気の発見 三宅泰雄著参考)

♥◎日暮れが早くなっています。 ☆

- ①日没までに帰宅する。
 - ②防犯ブザー・笛を持つ。
 - ③一人で行動しない。
 - ④どこへ誰と行くか、何時に帰宅するかを家の人に言うなどの注意を守りましょう。
- いろいろな事件が起こっています。日が暮れてからの外出は、避けるようにしましょう。